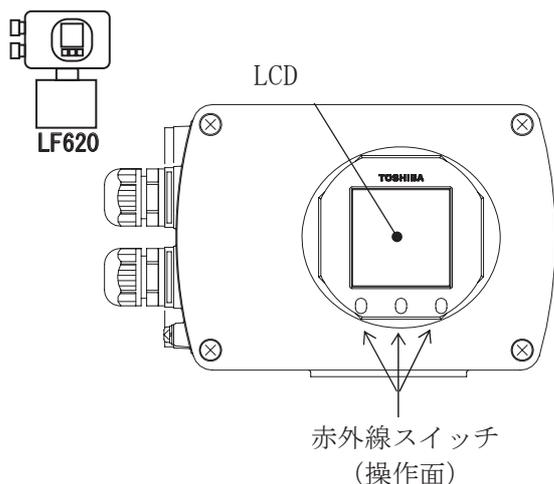


赤外線スイッチ操作方法

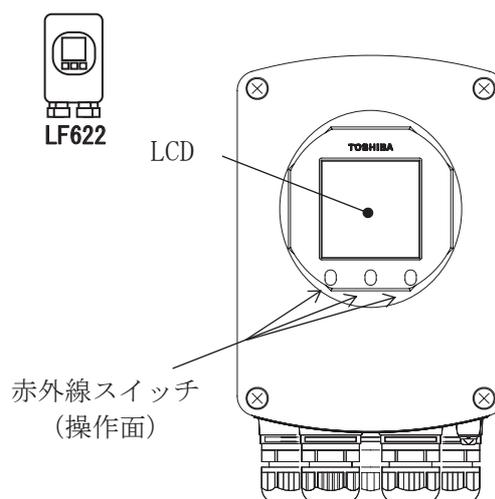
赤外線スイッチは指が近づくと反応します。

赤外線スイッチの下から上に指を滑り込ませるように操作すると、操作が容易です。

変換器前面部分の、表示器および赤外線スイッチ（以後、操作スイッチと記します）により、測定値やパラメータなど各種定数の表示、および設定をおこないます。



LF620表示部



LF622表示部

お願い

赤外線スイッチは、操作面の正面へ赤外線を照射し、操作時の指の反射を検出することで動作する原理となっています。

周囲の外乱光や操作面への付着・汚れなどの条件によっては正しく動作できない場合がありますので、それらの条件を避けられない場合には、以下のようにして操作してください。

- ・ 操作時に周囲の光が入らないよう操作面周辺を手で覆う
- ・ 操作面の付着を拭き取る
- ・ 操作する指や手袋の汚れを拭き取るか、明るい色の手袋を着用する
- ・ 操作面と正対して設置された金属板等の反射物との間には人が立つなど、赤外線スイッチの正しい動作を妨げる要因を排除する。

赤外線スイッチの正しい動作を妨げる要因としては、以下のようなものがあります。

- ・ 直射日光、窓ガラス・金属板等による日光の反射光など強い光
- ・ 照明のON/OFFのような明暗変化が常に発生する場所
- ・ 操作面近傍の濃い煙、湯気
- ・ 雨（水滴）、雪、氷、泥、油などの付着、曇り
- ・ 濃い色の手袋をした手による操作、指・手袋の汚れ
- ・ 操作面近傍の反射物、または操作面に正対するよう設置された金属板等の反射しやすいもの